

# 水通信



2019.10.30 第170号

「水通信」は、水資源機構全体や中部管内における取り組みに関する情報を、中部管内の関係者（関係県、関係市町村、関係土地改良区、およびその他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。

各事業所名をクリックすると目次に戻ります

## 目次

### ☆【[巻頭言](#)】

- 木曾川水系連絡導水路建設所長 森合 正人

### ☆【[中部管内水源情報](#)】

### ☆【[新着情報](#)】

#### [中部支社](#)

- 令和元年度（第22回） 中部ブロック技術研究発表会を開催しました

#### [管内防災訓練特集](#)

- 地震防災訓練を実施しました！（木曾川用水）
- 水難者救助訓練を実施しました（岩屋ダム）
- 地震防災訓練・水質事故対応訓練を実施しました（阿木川ダム）
- 南海トラフ地震を想定した地震防災訓練を行いました（長良川河口堰）
- 地震防災訓練を実施しました（味噌川ダム）

#### [豊川用水](#)

- 第16回豊橋万場クリテリウムロードレース大会が開催されました

#### [木曾川水系連絡導水路](#)

- 「冠山登山道清掃活動」に参加しました

#### [愛知用水](#)

- 「こどもエコばんぱく in 東郷2019」に参加しました
- 「愛知用水と水源の森」に参加しました
- 「八百津町産業文化祭」が開催されます
- 「東郷町文化産業まつり」が開催されます

- 日進市ESD講座で愛知用水について講義しました

#### 木曾川用水

- 稲沢市教育長が木曾川用水を視察
- 白川取水口のフラッシング操作を実施しました
- 祖父江中学校生が職員にインタビュー！

#### 岩屋ダム

- 環境体験学習会を実施しました

#### 阿木川ダム

- 阿木川サマーフェスティバルを開催しました
- 釣り糸・針回収事業を開催しました

#### 徳山ダム

- 揖斐川町小中学生によるコア山植樹活動（苗木のホームステイ）
- 揖斐川のダムと発電の歴史巡り旅（インフラツーリズム）

#### 味噌川ダム

- ダム貯蔵酒の蔵出しがありました

#### 三重用水

- 「第9回いなべ市Eポート交流大会」が開催されました。
- 赤川の清掃活動を実施しました

#### ☆ 【イベントカレンダー】

- 令和元年11月～12月

#### ☆ 【編集後記】

- 担当課 中部支社事業部 設備課

## 巻頭言

【木曾川水系連絡導水路建設所長 森合 正人】

平成から令和へと新しい時代の幕開けとなった元年も残すところあと2ヶ月ほどとなりました。昨年度に続き今年度も6月から10月にかけて全国で風水害が発生、梅雨前線や線状降水帯による大雨、さらに、台風3号、5号、10号、13号、15号、17号、19号では各所に甚大な被害を及ぼし、災害に遭われた地域の方々には心からお見舞い申し上げます。

豪雨や強風による風水害は恐ろしいものですし、さらに、その後長期間の停電や断水がありました。電気や水道が届かなくなる「供給遮断」は、原因が自然災害の場合もあれば老朽化による故障や水質事故など事故の場合もあり、復旧までの間は生活や産業に大きく影響します。災害にしっかりと備える必要性を改めて考えさせられました。

国交省中部地方整備局では昨年度より大規模な災害等のリスクから中部地方の水利用を守るため「中部地方水供給リスク管理検討会」を設置、「水供給の途絶回避へ」の議論が進められています。木曾川水系連絡導水路は木曾三川の水供給リスクに備える施設でもあり検討の状況を見守って参ります。

## 中部管内水源情報

### 【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける10月30日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曾川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の10月降雨量は平年を上回る状況（平年比141%～228%）となっており、4ダム合計の貯水率も96%（平年比111%）と、平年を上回る貯水状況となっています。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの10月降雨量は、平年を上回る状況（平年比168%～177%）となっており、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は98%（平年比114%）と平年を上回る貯水状況となっています。

中部管内各ダムにおける10月の降雨及び利水貯水率（10月30日現在） 単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	214	141	228	177	177	168	206	134
利水貯水率	90.3	100	100	100	98.6	100	94.2	100
（平年比）	(119.3)	(107.0)	(103.6)	(108.2)	(121.4)	(105.5)	(123.5)	(100)

- 中部支社管内の各ダム貯水状況等は中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。  
中部支社HP <http://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

「渇水情報」 [http://www.water.go.jp/chubu/chubu/kassui\\_jouhou31.html](http://www.water.go.jp/chubu/chubu/kassui_jouhou31.html)

「水源情報コーナー」

- ◆リアルタイム情報 <http://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html>
- ◆中部管内の水源状況（平日更新） <http://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>
- ◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など

[http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessui\\_jyouhou31-1.html](http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessui_jyouhou31-1.html)

## 新着情報

### 中部支社

- 令和元年度（第22回） 中部ブロック技術研究発表会を開催しました

水資源機構中部支社では、管内で業務に従事する職員が、日常業務の中で実施した試験・調査・計画・設計・施工・管理等に関する研究の報告及び創意工夫した内容の発表提案を行い、機構技術の向上、開発、蓄積を図るとともに、機構職員の自己啓発と研究意欲の喚起及び技術情報発信の場とすることを目的に本発表会を開催しています。

発表会は去る9月13日（金）に開催され、全20題の発表があり、聴講者には利水関係者、行政機関から12機関23名の参加がありました。発表会後半では、名古屋大学から講師をお招きし、『様々な災害体験活用～1日前プロジェクト～』と題して大地震や豪雨への備えについて講演をいただきました。

論文および発表の審査委員として大学等の先生方4名をお招きし、表彰論文の審査に携わっていただきとともに分野毎の発表を総括したコメントをいただきました。審査の結果、以下の論文が審査委員長の中部支社長より表彰されました。

なお、優秀賞の6題は12月10日（火）に行われる水資源機構本社の発表会へ中部ブロック代表として参加することとなります。

## 受賞者一覧

### ★優秀賞受賞者

- ・木曾川用水総合管理所 野中 貴博  
「飛騨川高濁度発生時の対応について」
- ・徳山ダム管理所 森原 直紀  
「徳山ダムの地震計配置経緯と今後の展望  
～大地震時におけるダム安全性の確認に向けて～」
- ・三重用水管理所 河内 達也  
「竹谷支線水路管破損原因について（報告）」
- ・木曾川用水総合管理所 結城 亮  
「木曾大堰ゲートの不可視部分の調査報告と今後の維持管理の  
課題について」
- ・岩屋ダム管理所 西村 丈二  
「平成30年7月豪雨の振り返りと岩屋ダム下流域の流出特性」
- ・阿木川ダム管理所 草苺 智弘  
「ダム操作支援システムの開発及び実用」

### ★特別賞受賞者

- ・豊川用水総合事業部 廣瀬 汐里  
「内挿鋼管を採用した圧力トンネルの設計について」
- ・阿木川ダム管理所 丞原 篤司  
「阿木川ダム管理用水力発電設備の運用実績から考察する  
発電効率の推移（第2報）」



■ 発表会の様子



■ 受賞職員表彰

## 管内防災訓練特集

### ○ 地震防災訓練を実施しました！（木曾川用水）

9月2日（月）大規模地震が生じたことを想定し、中部支社、木曾川用水総合管理所、美濃加茂管理所、弥富管理所及び長良導水管理所が連携し地震防災訓練を実施しました。

訓練では発災後、迅速な初動態勢の確立、施設等の点検の実施とその情報収集、収集した情報の伝達及び応急復旧対策の検討等を実施しました。

防災本部を設置し態勢を確立した後、施設の一次点検に向かった職員からの無線等による情報伝達、収集した情報の整理と応急復旧対策検討、マスコミへの記者発表など一連の流れについて、実働と机上により訓練を実施しました。

近年、東日本大震災、熊本地震、大阪府北部地震及び北海道胆振東部地震など、大きな被害をもたらす地震が発生しています。この地域では、南海トラフ地震の発生が懸念されており、平常時から大規模地震等に備えた訓練を実施し、職員の地震に関する防災意識・対応能力の向上を図ることで、緊急時に備えて参ります。



### ○ 水難者救助訓練を実施しました(岩屋ダム)

8月19日（月）、岩屋ダムの貯水池において、下呂警察署・下呂消防本部と合同で「水難者救助訓練」を実施しました。この訓練は、貯水池での水難事故に備え、3機関の連携と迅速な活動を行うためのものです。訓練では、発見者からの通報、警察署・消防署への連絡、捜索・救助等、想定される一連の活動を行うとともに、今後の通報、初動のとり方について確認をしました。



### ○ 地震防災訓練・水質事故対応訓練を実施しました(阿木川ダム)

9月2日（月）、地震防災訓練を実施しました。

中部管内の全事務所による一斉訓練として、各施設の点検や備蓄資材の確認、各種情報伝達訓練を行いました。

当管理所では、職員全員がすべての点検項目に対応できるよう普段から訓練及び準備しており、実働にて確認するよう取り組みました。また、訓練終了後には反省会を行い、課題等を意見交換しながら今後の改善点を確認しました。

また、9月12日（木）には、水質事故対応訓練を行いました。油脂が貯水池内に流入したことを想定し、船にてオイルフェンスを設置し、油脂の回収作業を訓練しました。

阿木川ダムでは、台風や大雨等の風水害のほか、地震や水質事故にも迅速・適確に対応できるよう訓練を積み重ねてまいります。



○ 南海トラフ地震を想定した地震防災訓練を行いました(長良川河口堰)

9月2日(月)に東南海地震及び東南海・南海地震が連動して発生したことを想定した地震防災訓練を行いました。この訓練では、地震発生に伴う初動態勢の確立及び情報収集・伝達の訓練並びに応急対策の訓練を行い、職員の防災業務における円滑かつ適切な遂行及び防災意識・対応能力の向上を図りました。また、午後の個別訓練では、①桑名市の指定避難所としての機能を持つ管理所資料館「アクアプラザながら」における“避難所開設訓練”②管理所予備発電設備からの電力供給が断たれた場合を想定した“機側予備発電設備への切替・起動訓練”に取り組みました。



○ 地震防災訓練を実施しました(味噌川ダム)

9月1日の地震防災の日の取り組みとして味噌川ダムでは、9月2日(火)、南海トラフ地震が連動して発生したことを想定し、初動態勢の確立、情報収集・伝達訓練及び応急対策等を実施しました。

近年では、大災害につながる地震が各地で発生していることもあり、いつ何時発生するかわからない災害に備えて、管理所全体で防災に備えることができるよう努めてまいります。



## 豊川用水総合事業部

### ○ 第16回豊橋万場クリテリウムロードレース大会が開催されました

9月29日（日）、万場調整池において、「第16回 豊橋万場クリテリウムロードレース大会」が開催されました。

この大会は、自転車競技におけるロードレース人口の普及拡大と、より多くの選手育成を目的として豊橋市自転車競技会と愛知県自転車競技連盟の主催により毎年万場調整池を舞台に行われるものです。

レースの内容は大きく分けて、個人ロードレースと4時間耐久レースのチームエンデューロ（4人1チーム）に分けられ、それぞれ白熱したレース展開を見せていました。

昨年は台風の直撃を受け中止になったこの大会ですが、今年は2年ぶりの大会ということもあり、全国から老若男女問わず幅広い年齢層の参加がありました。



■豊川用水の精鋭部隊

大会は、地元選出の根本幸典衆議院議員の開会あいさつの後、管理担当の有野次長によるスタートの合図で始まり、豊川用水総合事業部からも精鋭部隊がチームエンデューロに出場し、大会を盛り上げました。この大会はリピーターが多く、また選手たちは家族や仲間たちの声援を受けながら、秋風のもとレースを満喫していました。

豊川用水総合事業部としましては、地域の活性化に貢献すべくこのようなイベントに対して積極的に協力してまいります。



■豊川の有野次長の合図でレーススタート

## 木曽川水系連絡導水路建設所

### ○ 「冠山登山道清掃活動」に参加しました

10月5日（土）、NPO法人揖斐自然環境レンジャー・揖斐川上流漁業協同組合・生命の水と森の活動センター協議会主催による揖斐川上流水源地域の清掃活動の一環である「冠山登山道清掃活動」に当建設所も参加しました。

当日は、残暑の日差しも残る絶好の晴天の中で、他団体の方や徳山ダムの職員とともに総勢24名の参加者で冠山峠までの林道のゴミを収集（空缶や食べ物の空袋など）し、揖斐川の水源の豊かな自然環境の保全活動を行いました。

全てのゴミを集めた後は、峠に集合して揖斐川水源である冠山の山頂を目指して登山を行いました。道中はアップダウンのあるコースで、勾配のきつい岩壁を最後に登り山頂に到着しました。そ

の山頂からの景色は登山の疲れを忘れさせてくれる、遙か眼下に揖斐川の水を満々に湛える徳山湖を望む絶景でありました。



■清掃作業の様子



■冠山から見た徳山湖

## 愛知用水総合管理所

○ 「こどもエコばんぱく i n 東郷 2019」に参加しました

9月29日（日）、東郷町、町民ワークショップ実行委員会が主催する「こどもエコばんぱく i n 東郷 2019」が開催されました。

この行事は、小学生を対象として開催されたもので、愛知用水の水源・牧尾ダムで間伐したヒノキを利用した「コースター」作りを体験してもらいました。当日は、曇りの天気予報で安心していましたが、厳しい残暑に……。子どもたちは、汗だくになりながら（職員も）、ノコギリで間伐材を切り、表面を紙やすりで磨いてからマジックで絵を描き、コースターを作ってくれました。

大変好評で、ブースには常時子どもたちの順番待ちの列が並び、職員は、嬉しい悲鳴を上げながら、対応に追われました。



■体験の様子

詳細はこちら。

[http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e\(tayori\)/00\(top\)/02\(rireki\\_event\)/20190929\(ecobannpaku\).pdf](http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e(tayori)/00(top)/02(rireki_event)/20190929(ecobannpaku).pdf)

○ 「愛知用水と水源の森」に参加しました

10月5日（土）、愛知用水土地改良区が主催する「愛知用水と水源の森」がJAあぐりタウン「げんきの郷」芝生広場（大府市）で開催されました。



この行事は「愛知用水」や「水源涵養林」の重要性、半世紀の永きに亘る水の恩恵について考えていただく機会として、愛知用水の水源地である長野県木曾郡王滝村・木曾町のPRが行われました。

当管理所では、牧尾ダムの流木の無料配布、パネル展示等を行いました。今年も大変好評で、準備した流木のほとんどがなくなりました。

詳細はこちら

[http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e\(tayori\)/00\(top\)/02\(rireki\\_event\)/20191015\(suigenomori\).pdf](http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e(tayori)/00(top)/02(rireki_event)/20191015(suigenomori).pdf)

○ 「八百津町産業文化祭」が開催されます

11月10日（日）、岐阜県加茂郡八百津町ファミリーセンター特設会場において、八百津町産業文化祭実行委員会が主催する「第40回八百津町産業文化祭」が開催されます。

当管理所では、愛知用水のPRとして、愛知用水の水源地・牧尾ダムで間伐したヒノキを利用した「コースター」作り及びパネル展示を行いますので、ご来場をお待ちしています。

昨年度の様子はこちら

[http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e\(tayori\)/00\(top\)/02\(rireki\\_event\)/20181111\(yaotutyo-sangyo-bunkasai\).pdf](http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e(tayori)/00(top)/02(rireki_event)/20181111(yaotutyo-sangyo-bunkasai).pdf)

○ 「東郷町文化産業まつり」が開催されます

11月10日（日）、東郷町イーストプラザいこまい館他において、東郷町文化産業まつり開催委員会が主催する「第36回東郷町文化産業まつり」が開催されます。

当管理所では、愛知用水のPRとして、牧尾ダムの流木の無料配布及びパネル展示を行いますので、ご来場をお待ちしています。

昨年度の様子はこちら

[http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e\(tayori\)/20181115\(to-go-tyousanngyoumaturi\)/01.html](http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e(tayori)/20181115(to-go-tyousanngyoumaturi)/01.html)

○ 日進市ESD講座で愛知用水について講義しました

日進市では、環境基本計画に基づきESD（持続可能な開発のための教育）の視点を取り入れた市民参加型の講座が行われており、その一つとして「蝶の観察会とマーキング」講座が10月14日（月）に「バタフライガーデン」（愛知池友の会が機構用地を利用して整備）で開催されました。

当日は小雨が降るあいにくの天気でしたが、30名ほどの参加者のほか、梅田愛知県議会議員や近藤日進市長が参加され、愛知池に飛来する「アサギマダラ」（長距離の渡りをする前翅長40mm～60mmの蝶）の「マーキング」やクイズ形式による学習会が行われました。

愛知用水総合管理所では、日進市の要望により本講座で愛知用水についての講義を毎年行っており、今年も施設について説明するとともに、今春渇水の経験を踏まえて水を大切に使うよう参加者の皆様に呼びかけしました。

今後も、愛知用水施設のPRの機会があれば事務所として協力していくとともに、愛知池の環境・水質保全について努力していきたいと思っております。



■ 捕獲したアサギマダラにマーキング



■ マーキングしたアサギマダラを記録

## 木曾川用水総合管理所

### ○ 稲沢市教育長が木曾川用水を視察

9月19日（木）稲沢市教育委員会 恒川教育長が、稲沢市内の小学生に「水の大切さ」を学習する機会を広められないかと、当管理所を視察されました。

教育長には、毎年出前授業や施設見学をおこなっている地元長岡小学校の取り組みに関心を持っていただき、今回の視察になりました。この視察を受け、稲沢市の小学校にPRする必要があることから、稲沢市の校長会等の場で当管理所の出前授業の取り組みを紹介して頂くこととなりました。

今回の視察をきっかけとして、それぞれの学校の要望に沿った木曾川用水の出前授業が行えるよう、稲沢市の協力を得ながら取り組んでいきたいと考えています。



■ 稲沢市教育長視察

### ○ 白川取水口のフラッシング操作を実施しました

9月26日（木）木曾川用水右岸施設において白川取水口に堆積した土砂のフラッシングを実施しました。フラッシングとは一時的に取水量を増加させ、堆積した土砂を流下させる操作です。堆積土砂を流下させやすくするため、取水量増加前に、取水口内の堆積土砂をほぐしたり、移動の作業をします。

このフラッシングは、平成20年9月に堆積土砂から発生した「カビ臭物質(ジェオスミン)」への対策として、平成21年度から年2回(4、9月)実施しているもので、年1回実施している堆積土砂の撤去と合せて、その効果が確認されています。



#### ○ 祖父江中学校生が職員にインタビュー！

10月10日(木)稲沢市立祖父江中学校から1年生5名が、総合的な学習の時間「祖父江を見つめて」で来所されました。木曽川用水の学習を行った後、生徒の皆さんから職員に向けたインタビューで「仕事のやりがいを何処で感じますか」「川の中にある施設は何ですか」などの質問を受けました。木曽川用水で働く職員の仕事や、木曽川用水の施設について学んでいただくきっかけになったと思います。このような機会を通じて、今後も木曽川用水を知っていただくよう努めて参ります。



## 岩屋ダム管理所

#### ○ 環境体験学習会を実施しました

9月3日(火)、馬瀬川下流漁業協同組合と共に、下呂市立東第一小学校の3・4年生14名を対象とした「環境体験学習会」を開催しました。

この学習会は、岩屋ダムや馬瀬川についての説明と、水生生物の採集やアマゴの放流体験を通して、地域の自然環境や川への関心を高めてもらうためのものです。

学習会後に行ったアンケートには、「地元にある馬瀬川がこんなに綺麗だとわかってよかった」や「自然を汚さないようにしたい」との感想もあり、大変有意義なものとなりました。



■岩屋ダムについて学ぶ様子



■水生生物を採集

## 阿木川ダム管理所

○ 阿木川サマーフェスティバルを開催しました

8月24日(土)、阿木川ダム入口広場周辺にて、「阿木川サマーフェスティバル」を開催しました。

阿木川ダム水源地域ビジョンの一環として、「ココロうるおす水と緑と歴史のパティオ推進協議会」が主催となり、関係自治体や住民のみならずとも開催するもので、当日は、約500名の方にご来場いただきました。

ダム入口広場周辺では、地元・安岐太鼓の演奏、特産品の販売、マジックショーやもち投げ等が行われ、賑わいました。また、ダム湖では、カヌー体験や阿木川湖巡視体験等の人気イベントで盛り上がりました。

毎年、普段は見ることのできないダム堤体見学も実施しておりますが、今年は、県外からも多くの方に見学にお越しいただきました。

阿木川ダムで楽しんでいただくとともに、ダムの役割や取り組みについて知っていただく機会となりました。



■巡視体験の様子



■阿木川ダム施設見学をする来訪者



■イベント広場での催し

## ○ 釣り糸・針回収事業を開催しました

10月2日（水）に、阿木川ダム湖畔にて、東濃獣医師会が主催する釣り糸・針回収事業が開催されました。湖畔に残された釣り糸・針が野生鳥獣へ害を及ぼすことを防ぎ、自然環境保全を目的とするもので、獣医師会や地域の方々、当管理所職員等の約60名が参加し、釣り糸・針、ゴミを回収しました。



## 徳山ダム管理所

### ○ 揖斐川町小中学生によるコア山植樹活動（苗木のホームステイ）

揖斐川町の小中学生の皆さんは、徳山ダム建設時にダムの盛立てに土を採取した材料山（コア山）の再生のため、春からプランターで大切に育てたどんぐり等の苗木を秋にコア山へ植樹しています。今年は北和中学2年生（9月24日）、小島小学校5年生（10月7日）、北方小学校4年生（10月11日）の皆さんにより植樹されました。すでに10年以上続けられている活動で、先輩たちが植樹した実のなる木が徐々に大きく育っています。



## ○ 揖斐川のダムと発電の歴史巡り旅（インフラツーリズム）

9月27日（金）、30日（月）揖斐川町、旅行会社と共同して企画した大正から平成にかけて建設された「揖斐川のダムと発電の歴史を巡る旅」のバスツアーに参加された皆様が来訪され、徳山ダム建設の歴史やダムの構造、役割、ダム建設により旧徳山村から移転いただいた皆様のこと、徳山湖周辺の豊かな自然など大いに満喫いただきました。（ツアー参加者数 127名）

ツアーは、大正時代に建設された東横山発電所（（株）イビデン管理）、昭和時代に建設された横山ダム（国土交通省管理）を巡り、昼食は「よことくダムカレー」が提供されるなど、普段見ることができない各施設内部等をじっくり堪能いただきました。



## 味噌川ダム管理所

### ○ ダム貯蔵酒の蔵出しがありました

一昨年から水源地域ビジョンの特産品開発と地域活性化に当てはまるとして、木祖村と味噌川ダムが賛同し、木祖村にある酒造店の日本酒を味噌川ダム堤体内で貯蔵し熟成させる取り組みで、9月12日（木）に蔵出しとなりました。

夏の暑い間、温度が11度前後で一定し、空気の対流が少なく光が届かないダム地下トンネルの特徴を利用して熟成させたそうです。

温度変化の少ない環境で貯蔵された日本酒は、ゆっくりと熟成が進み、滑らかでふくらみのある綺麗な味わいになるとのことです。



■ 貯蔵酒の蔵出し作業

## 三重用水管理所

○ 「第9回いなべ市Eボート交流大会」が開催されました。

8月31日（土）に、中里ダムにて「第9回いなべ市Eボート交流大会」が開催され三重用水管理所も大会の運営に協力しました。

昨年度は、ダム貯水位低下のためダムでの開催が困難であったことから員弁大池で開催されましたが、今年は、中里ダムでの開催となりました。大会には、一般の部、小学生の部ともに多くの方々が参加し、白熱のレースが展開され大変な盛り上がりを見せました。

また、バザー広場では、地元産の”いなべの里のそば”などが販売され、午後のレースを控えた選手たちのお腹を満たしていました。



■中里ダム湖でEボートレース

○ 赤川の清掃活動を実施しました

9月20日（金）に当管理所は、菰野調整池（きらら湖）直下流の赤川沿いの清掃・除草作業を実施しました。

これは、赤川において環境保全などについて地域活動を行っている「マこもの里自然に親しむ会」と協働で実施したものです。

当管理所は、これからも水辺の生物たちが赤川で元気に生活出来るよう定期的に赤川の清掃活動に取り組んでいきます。



■赤川の清掃作業の様子



# イベントカレンダー

中部管内関連のイベントカレンダー

【令和元年 1 1 月～ 1 2 月】

1 1 月		機構のイベント	地域のイベント
日	曜		
1	金		愛知用水神社・愛知用水水利観音秋季大祭
3	日		王滝村公民館まつり（王滝村）（～4日） メモリアルマーチ（阿木川ダム周辺）（明智鉄道ほか） 木曽川源流村内一周駅伝大会（木祖村）
10	日		八百津町産業文化祭（八百津町産業文化祭実行委員会） 東郷町文化産業まつり（東郷町文化産業まつり開催委員会）
17	日		木祖村開村130周年記念式典
1 2 月		機構のイベント	地域のイベント
日	曜		
22	日		第6回愛知池ハーフマラソン&ファミリーラン大会
25	水	「水通信」配信予定	
27	金	仕事納め	

## 編集後記

【中部支社担当課：中部支社事業部 設備課】

10月に入り、朝晩の冷え込み強くなりました。先月までは「残暑が厳しい」「エアコンなしでは寝られない」といった状況でしたが、最近は「毛布が恋しい」と季節の移り変わりを就寝時に感じます。また、9月末でクールビズが終わり、10月早々に上着・ネクタイを着用している方が汗だくになって歩いているのを見て、クールビズの期間を見直すべきだと心の中で呟いている今日この頃です。

話とはかわりませんが、現在、中部支社の通信鉄塔（高さ41m）の塗り替え塗装を行っています。塗装のための仮設足場が組み上がった9月中旬より、ほぼ毎週のように台風が発生し、決まって「週末に接近する予測」が報じられ、施工業者の方に暴風対策を依頼する日々でした。幸いにも、これまでは台風進路が予測から外れたことにより、工事現場での被害はなく、無事竣工できると思ひ、



胸をなで下ろしていた矢先に、今シーズン最強の台風19号が発生し、週末（10/12）に接近するとの予測がニュースで報じられました。しかも、気象庁が異例の事前会見を行うなど、緊張感が増しています。今回は名古屋市内にも被害が出そうな予測ルートなので、万全の対策を行っていましたが、名古屋はルートから外れ通信塔は無事でした。

この水通信が発行される頃にはきれいにお色直しをされた通信鉄塔が秋晴れの空にたたずんでいることを願っています。

なお、今回の台風で被災された地域静岡、長野、関東、東北地方の方々におかれましては、心からお見舞い申し上げます。



■ 10月10日 飛散防止ネットあり



■ 10月11日 飛散防止ネット撤去後



今月の水通信はいかがでしたでしょうか。

「水通信」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。

[mailto:chubu\\_water@water.go.jp](mailto:chubu_water@water.go.jp)

\*\*\* 『第171号は、12月下旬に発行する予定です。』 \*\*\*

バックナンバーをご覧になりたい方はこちら

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/mizutsuushin/mizutsuushin.html>



☆中部管内事業所のホームページアドレスは、以下のとおりです

中部支社：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/chubu/">http://www.water.go.jp/chubu/chubu/</a>
豊川用水総合事業部：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/">http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/</a>
木曽川水系連絡導水路建設所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/">http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/</a>
愛知用水総合管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/">http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/</a>
木曽川用水総合管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/">http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/</a>
岩屋ダム管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/">http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/</a>
阿木川ダム管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/">http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/</a>
徳山ダム管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/">http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/</a>
長良川河口堰管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/nagara/">http://www.water.go.jp/chubu/nagara/</a>
味噌川ダム管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/">http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/</a>
三重用水管理所：	<a href="http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/">http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/</a>

発行者：水資源機構中部支社